

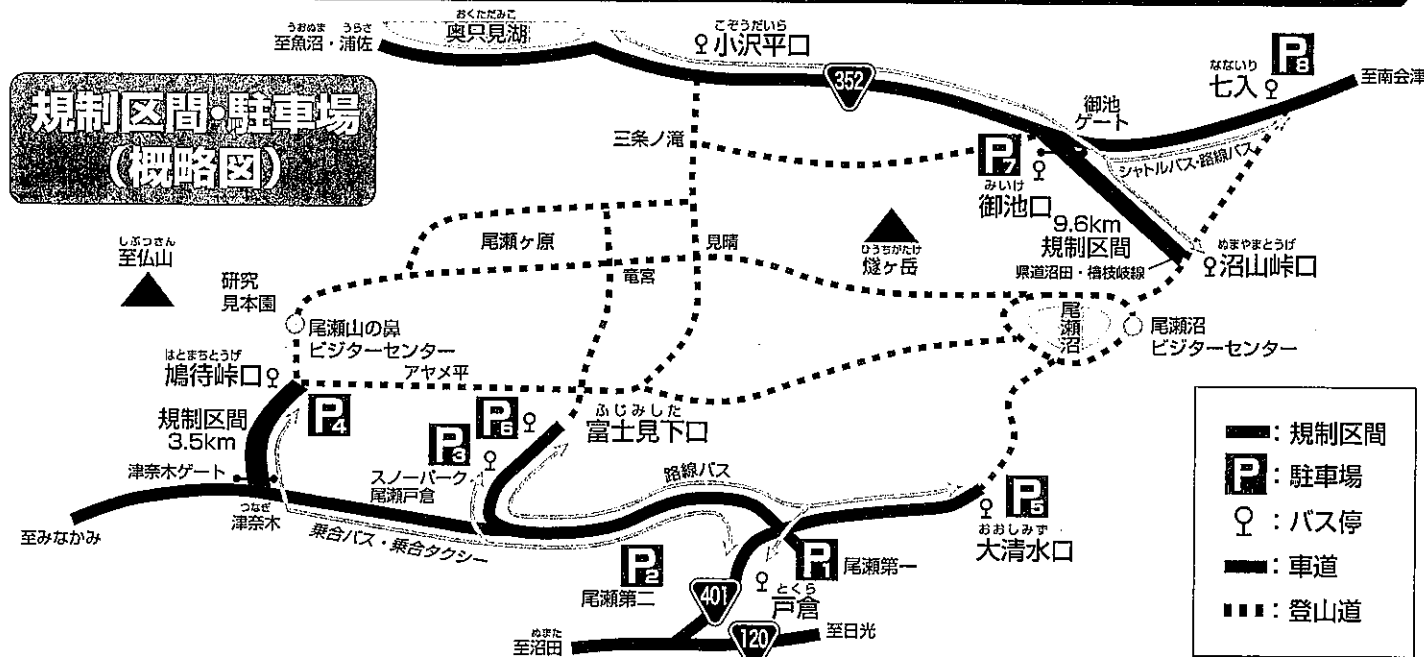
2009年 尾瀬国立公園の交通対策のお知らせ

—自然保護と交通安全のために—

尾瀬では利用が集中する時期に、登山口での自動車の渋滞や違法駐車、尾瀬内でのトイレ待ちや木道の混雑といった問題が生じています。こうした問題への対応と自然保護の観点から、登山口での「交通対策」を行っています。

2009年は次のとおり実施されますので、ご理解とご協力をお願い致します。

鳩待峠口(群馬県側)、沼山峠口(福島県側)で、交通規制が行われます。



路上駐車はバスや緊急車両通行の妨げになりますので、絶対にしないでください

駐車場のご案内

群馬 県側	P 尾瀬第一 280台 マイカー専用:1,000円/日(24時間)	P 鳩待峠 ※交通規制実施中はマイカー駐車禁止 120台 マイカー:2,500円/日 マイクロバス:3,500円/日
	P 尾瀬第二 250台 マイカー専用:1,000円/日(24時間)	P 大清水 240台 マイカー:500円/回 大型バス・マイクロバス:1,000円/回
	P スノーパーク尾瀬戸倉 ※大型バス、マイクロバス専用駐車場 500台 1,000円(1時間以内駐車) 4,000円/日 ※乗せ換え駐車も料金がかかります。	P 富士見下 30台 無料
福島 県側	P 御池 420台 マイカー:1,000円/回 大型バス・マイクロバス:2,000円/回	P 七入 880台 無料

規制についての問い合わせ先

- 群馬県側
 - 片品村尾瀬交通対策連絡協議会 0278-58-2112
(事務局:片品村むらづくり観光課)
 - 群馬県自然環境課尾瀬保全推進室 027-226-2881
- 福島県側
 - 福島県尾瀬自動車利用適正化連絡協議会
(事務局:檜枝岐村観光振興課) 0241-75-2503
 - 福島県南会津地方振興局県民環境課 0241-62-2062

代替輸送・入山口周辺の交通についての問い合わせ先

- 鳩待峠、富士見下、大清水方面(群馬県側)
 - 関越交通(株) 沼田営業所 0278-23-1111
 - 尾瀬エコトランスファー協同組合 0278-50-5100
- 沼山峠・御池方面(福島県側)
 - 会津乗合自動車(株) 田島営業所 0241-62-0134
- 小沢平・奥只見湖方面(新潟県側)
 - 魚沼市観光協会 025-792-7300

駐車場についての問い合わせ先

- PP** 尾瀬戸倉観光協会 0278-58-7263
- P** 尾瀬高原ホテル 0278-58-7511
- PPPP** 尾瀬林業 0278-58-7311
- PP** 御池ロッジ 090-7064-4184

尾瀬全般についての問い合わせ先

- (財)尾瀬保護財団**
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 027-220-4431
ホームページアドレス <http://www.oze-fnd.or.jp/>
メールアドレス info@oze-fnd.or.jp

※このパンフレットは、「片品村尾瀬交通対策連絡協議会」、「福島県尾瀬自動車利用適正化連絡協議会」の依頼を受け、(財)尾瀬保護財団が作成したものです。

鳩待峠口の交通対策

1 概要

群馬県片品村の津奈木～鳩待峠口間において、群馬県公安委員会による交通規制が行われます。なお、戸倉地区から鳩待峠口までの間は乗合バス・乗合タクシー（有料）が運行されます。

2 規制の概要

●規制区間：群馬県片品村の津奈木～鳩待峠口間（約3.5km）

●規制の対象：マイカー及び二輪車（オートバイなど）

※乗合バス・乗合タクシー（関東運輸局の許可を受け、尾瀬地区で乗合運行しているもの）、タクシー・ハイヤー、マイクロバス（乗車定員11～29名以下かつ車両の長さ7m以下）はシーズンを通じて通行できます。

●規制時間：規制開始日（△）の19時00分～規制終了日の正午（▽）までです。

規制中の19時00分～翌朝5時00分までは津名木ゲートを閉鎖し、全面通行止めとなります。

※規制日以外でも鳩待峠へのマイカー乗り入れの自粛をお願いします。

※戸倉～鳩待峠口間は駐車禁止ですので、路上駐車は絶対にしないでください。

3 規制日（116日間）

月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
5月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
6月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
7月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
8月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
9月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	

4 駐車場と代替輸送

尾瀬第一駐車場、尾瀬第二駐車場とスノーパーク尾瀬戸倉駐車場がご利用できます。これらの駐車場と鳩待峠口間は乗合バス・乗合タクシーが運行されます。代替輸送の運行時間と料金は以下の通りです。

行	き	帰	り	料	金（片道）
戸倉→鳩待峠	4時40分～16時30分	鳩待峠→戸倉	8時40分～17時10分	大人900円	子供450円
戸倉→富士見下（路線バス）	7時55分～14時55分	富士見下→戸倉	8時15分～15時30分	大人390円	子供200円
戸倉→大清水（路線バス）	8時49分～14時39分	大清水→戸倉	9時15分～15時50分	大人590円	子供300円

※季節、曜日、交通規制の有無により、始発・最終時刻、運行本数が異なります。

なお、団体でご利用される場合は、事前に御連絡いただければ貸切の対応が可能です。（詳しくは裏面の問い合わせ先にご確認ください）

沼山峠口の交通対策

1 概要

福島県檜枝岐村の御池～沼山峠口間において、福島県公安委員会による交通規制が行われ一般車は通行できません。観光バスについても通行できませんのでご注意ください。

なお、シーズン中は御池駐車場及び七入駐車場から沼山峠口までシャトルバス（有料）が運行されます。

2 規制の概要

●規制区間：福島県檜枝岐村の御池～沼山峠口間（約9.6km）

●規制の対象：全車両（ただし、許可車及びシャトルバス等を除く）

●御池地区での乗降：観光バスが御池地区で乗客を乗降する際は、御池駐車場に一旦乗り入れた後、駐車場内の指定された場所で行ってください（短時間での乗降目的の場合、駐車料金は無料です）。

●アイドリングストップ及び御池～七入間の空バス運行自粛にご協力ください。

●混雑時には交通誘導員の指示に従ってください。

●国立公園内の国道352号、県道沼田・檜枝岐線は駐車禁止区間となります。

3 規制日

通年、御池～沼山峠口間で、規制対象車両は通行できません

4 駐車場とシャトルバス

御池駐車場と七入駐車場がご利用いただけます。常時、御池駐車場まで行くことができますが、満車の場合は七入まで引き返して駐車していただくこととなりますのでご注意ください。シャトルバスの運行時間と料金は以下の通りです。

	5月～8月	9月～10月	料		金（片道）
御池→沼山峠	4時30分～16時50分	5時30分～16時50分	御池～沼山峠	大人500円	子供250円
七入→沼山峠	御池駐車場が満車の場合のみ運行		七入～沼山峠	大人700円	子供350円
沼山峠→御池	5時00分～17時30分	6時00分～17時00分			

※シャトルバスの運行間隔は20～30分です。混雑の状況によって、運行時間変更の可能性あります。

●団体ツアー等でシャトルバスを複数台ご利用される場合

会津乗合自動車田島営業所にご連絡いただければ、シャトルバスの台数を増やすなどの対応が可能です。

至仏山入山の皆様へ

1 GW(ゴールデンウィーク)前後の入山について

この時期の至仏山は、春山の穏やかな面と雪山の厳しい面を持っています。安易な入山は大変危険ですので、雪山登山の技術を持たない方は入山を控えてください。また、入山する場合には植生保護のため『地面が露出しているところには、近寄らない』、『残雪が多くあるところ以外は、乗らない・歩かない・スキーなどで滑らない』ようお願いいたします。

2 残雪期の登山道閉鎖について

残雪期の植生保護のため平成21年5月11日(月)から6月30日(火)(予定)まで至仏山登山道を閉鎖します。閉鎖解除日は7月1日(水)(予定)です。

雪が溶け地面が露出したところや残雪の薄くなっているところを踏みつけることは、芽吹き始めた高山植物へ大きなダメージを与えてしまうとともに、踏まれることによって地面が沈下し水の流れ道ができ、土壌を浸食することによって至仏山の荒廃をますます進めてしまいます。

3 山開き直後の利用について

雪渓を避けるために、指定された登山道から外れて植生の上を歩行することのないようにしてください。年によって違いますが、山開きから7月中旬くらいまでは雪渓があります。入山する方は登山ガイドと入山されるようお願いいたします。また雪渓歩きは転滑落の危険が伴うため、残雪歩きの技術を持たない方は入山を控えてください。(雪渓の状況等は尾瀬保護財団ホームページ等で御確認ください。)



(H20.7.4 小至仏山南面の様子)

4 東面登山道について

東面登山道(山ノ鼻～至仏山頂)は山ノ鼻から「上り」専用です。(山ノ鼻～森林限界は除く)



東面登山道は、山ノ鼻から山頂までの直登のコースです。蛇紋岩という大変滑りやすい岩石でできているため「下り」ことは危険です。また「下り」ではどうしても歩きやすい植生に乗ってしまい、植物を傷め、登山道の荒廃をさらに広げてしまうなど、至仏山荒廃の大きな原因の一つと考えられています。

5 至仏山のトイレについて

至仏山にはトイレがありません。登山口でトイレを済ませてから入山しましょう。万が一に備えて「携帯トイレ」を携行されることをお奨めします。(使用済みのものは尾瀬の”ゴミの持ち帰り運動”の一環として持ち帰りをお願いします。)

6 ストックの利用について

尾瀬でストックを使用する際は、ストックの先端にキャップを付け、登山道の外側へ突かないようにしてください。尖った先端は植生や土壌を傷めるだけでなく、木道の傷みも早めることとなります。

